



基本理念「心のかよう医療を行い、信頼される病院」

かわせみ

R5 年度
秋号
VOL.58



◆ 口腔外科のご紹介

◆ 口腔外科の3人の歯科衛生士

◆ ダ・ヴィンチ導入1年のご報告

◆ 地域医療連携懇談会報告



ご挨拶

中島 伯 (なかじま おさむ)

副院長補佐 兼 診療局長 兼 循環器内科主任部長

今年の夏は記録的な猛暑でしたが、全国的には「ひらかた」と読んでもらえないことの多い枚方市が、皮肉にも毎年夏には日本一暑いことで有名になります。また、関西には久しく訪れなかった大型台風の直撃など自然の猛威を改めて感じた令和5年の夏でした。

新型コロナウイルス感染症は5類感染症となりましたが、巷では8月末現在も感染が拡大しており油断できない状況が続いています。国内ではジェネリックメーカーの製造不正が医薬品不足の長期化を招き、世界ではコロナ禍からの経済回復とウクライナ侵攻の影響で燃料単価の高騰が生じ電気代やガス代が上昇するなど、病院の診療や支出に影響を与える事象が起こっています。

他方、世の働き方改革の潮流のもと、医療従事者が減私奉公の精神で医療に従事した時代から、時間的余裕をもつことで過剰な心身ストレスを回避して医療者の健康を管理するべき時代に突入してまいりました。医療者の勤務時間を制限する一方で、これまで通りの救急体制や発熱患者対応を含めた診療の質と量の維持が求められています。

令和5年は、こうした様々な問題が山積した過去に例を見ない年となりました。この難局を打開するために今まで以上に部局を超えた協力体制を構築して、皆様のご期待にお応えせねばならないと考えています。何卒、温かいご理解をお願いします。

口腔外科をご紹介します



歯科口腔外科では、歯のみでなく口の中やあごに生じたさまざまな疾患を対象に、患者さんにやさしい、安全な歯科医療を提供しています。総合病院内の歯科口腔外科として、①**歯科口腔外科的疾患の診断・治療**、②**全身疾患を有する患者さん(有病者)への歯科・口腔外科治療**、③**専門的口腔ケア**、を3本柱に診療を行っています。

1 歯科口腔外科的疾患の診断・治療

親知らず(智歯)の抜歯など歯に関連した外科的処置に加え、口腔内やあごの中に生じたできもの(腫瘍・嚢胞)、あごや歯の外傷、歯が原因の感染症、口内炎(口腔粘膜疾患)ならびに顎関節疾患など、顎口腔領域の診断、治療を行っています。診療にあたっては個々の患者さんに最適な治療を提供できるように努めています。歯科口腔外科処置にあたり、強い不安や恐怖心を抱く患者さんには、静脈内鎮静法を併用しリラックスした状態での処置、全身麻酔下での処置にも対応しています。

2 有病者への歯科口腔外科治療

循環器疾患などで抗血栓薬を服用されている患者さん、糖尿病の患者さん、骨粗鬆症などで骨吸収抑制薬による治療を受けておられる患者さんなど、持病をお持ちの患者さん(有病者)は、抜歯をはじめとした歯科口腔外科的処置の際

に配慮が必要です。医科主治医と密に連携し、あらかじめ全身状態を把握しておくことで安心、安全な歯科口腔外科的治療を提供しています。

3 専門的口腔ケア

総合病院内の歯科として、周術期口腔機能管理を行っています。手術前後に口腔内を清潔に保つこと、すなわち専門的口腔ケアを実施することは、誤嚥性肺炎など術後の合併症の予防に極めて有用です。さらに在院日数の短縮やQOL(生活の質)の維持にも寄与するとされています。手術のみでなく、他の癌治療(化学療法、放射線療法)を受けられる患者さんも専門的口腔ケアが必要です。口内炎の発症抑制や症状の軽減、さらには治療の継続に寄与します。当院他科にて治療を受けておられる患者さんの口腔環境の改善に積極的に取り組んでいます。一方、心臓疾患、糖尿病など多くの疾患で口腔内環境が病状に影響するとされています。医科主治医と連携し、口腔内から患者さんの健康増進のお手伝いができれば、と考えています。

患者さんにやさしい、低侵襲で安心・安全な歯科口腔外科医療を提供しておりますので、よろしくお願い申し上げます。

口腔外科の3人の歯科衛生士へ続く



口腔外科の3人の歯科衛生士

歯科衛生士とは、歯科疾患の予防及び口腔衛生の向上を図ることを目的として、人々の歯・口腔の健康づくりをサポートする国家資格の専門職です。

私たちの日々の業務には、外来業務と病棟業務があります。外来では診療や検査が円滑に行われるよう、診療補助や介助を行っています。総合病院である当院では医科と歯科の連携による「専門的口腔ケア」に取り組んでおり、歯科衛生士は患者さん一人一人の口腔内の状況に合わせた歯磨きを提案し、口腔環境を良好に保つようサポートします。

病棟では週に一度口腔ケア回診を行っています。特に糖尿病で教育入院されている患者さんに対して口腔ケアを行うと

ともに、糖尿病と歯周病の関連について正しい知識をもって頂くため口腔衛生指導を行っています。時には歯科医師と様々な疾患の患者さんのベットサイドで口腔ケアを行います。病棟での口腔ケアは全身状態やその日の体調に応じて行う必要があり、病棟看護師と連携し患者さんの早期回復にむけて支援できるよう心がけています。

これからも歯科衛生士一丸となり、患者さんに寄り添った医療が提供できるよう努めてまいります。



手術支援ロボット(da Vinci Xi)導入1年のご報告

当院では2022年7月より手術支援ロボット(da Vinci Xi)を導入し、ロボット支援下手術を開始しました。導入当初から、症例ごとに術前および術後検討を医師・看護師・臨床工学技士等を含めた多職種で行うことで、安全性を最優先に取り組みました。2023年7月までに合計66件のロボット支援下手術を施行し、現在までに大きな合併症は認めていません。今後も安全性と根治性のバランスを考慮し、対象症例を増やしていく予定です。

現在の対象疾患は消化器外科(胃癌・結腸/直腸癌)・婦人科(子宮筋腫・子宮筋腫・子宮脱)・泌尿器科(前立腺癌・腎癌・膀胱癌・腎盂尿管癌)です。詳細については各科までお問い合わせください。



消化器外科		泌尿器科			婦人科	
胃癌	結腸/直腸癌	前立腺癌	腎癌	膀胱癌	子宮筋腫	子宮脱
10例	19例	15例	6例	1例	14例	1例

地域医療連携懇談会報告 令和5年7月1日(土)に当院講堂にて地域医療連携懇談会が開催されました。

第1部

当院医療安全管理室 感染管理認定看護師 嶋木師長による講演
「これまでの当院におけるコロナの現状」



第2部

大阪医科薬科大学 総合診療科 浮村専門教授による講演
「これからの感染症における地域連携～コロナの経験を生かして～」

- 三島医療圏でのこれまでの感染ネットワークの実際
- 新型コロナウイルス感染症の現状
- 外来感染対策向上加算のための新たなネットワーク
- 直面するCOVID-19以外の課題
- 今後の薬剤耐性菌と新興再興感染症に対する行政からの施策



浮村教授からは上記内容についてわかりやすくご説明いただき、大変貴重な時間となりました。参加数は85名で、枚方市の医療機関だけでなく近隣市の医療機関や行政機関、訪問看護ステーションなど幅広くご参加いただくことができました。

登録医療機関のご案内

当院と連携している先生をご紹介します

先生
教えてください！

医療法人 三好耳鼻咽喉科医院

開業の経緯

京都第一赤十字病院で主に腫瘍や耳の手術を専門に8年間勤務後、平成元年に枚方市くずはに開院しました。当時は周りにクリニック等が数件しかなく、必要な医療を地域に提供し貢献したいと思い開院を決めました。

患者さんへのアピールポイント

耳鼻咽喉科は、聴覚・平衡機能・嗅覚・味覚・嚥下など生活の質に大きく関わる分野で、患者さんのQOLの維持を目指した診療を行っています。

スタッフは皆、長年勤務していますので気軽に質問、相談をすることができる温かい職場です。広く門戸を開いておりますので気軽に診察・相談にいらして下さい。

趣味 カメラ(ネイチャー)

住所 大阪府枚方市町楠葉1-6-6 くずはサングリーンビル2階

電話番号 072-867-3387 診療科 耳鼻咽喉科



三好 茂 先生



医療法人 雲川歯科医院

開業の経緯

当院は祖父の代より70年以上に渡り、交野市で地域の皆さまに寄り添いながら診察してまいりました。この度令和5年7月より叔母から継承し、4代目院長に就任いたしました。

患者さんへのアピールポイント

「地域に密着し、地域の皆さまに貢献すること」をモットーに、患者さんのお口の健康を守るため日々診療に励んでおります。全身の健康はお口の健康から、とよく言います。お口の中の悩みならどんなことでも当院に相談してください。

またこの度、歯科用CTを導入致しました。従来のレントゲン撮影では見えなかったところが見えることで、より精密に的確に診察できるようになりました。

趣味 ゴルフ、サバイバルゲーム (スコアよりも楽しんでプレー) することを第一にしています)

住所 大阪府交野市私部2-14-23

電話番号 072-891-7222 診療科 歯科



雲川 佑 先生

